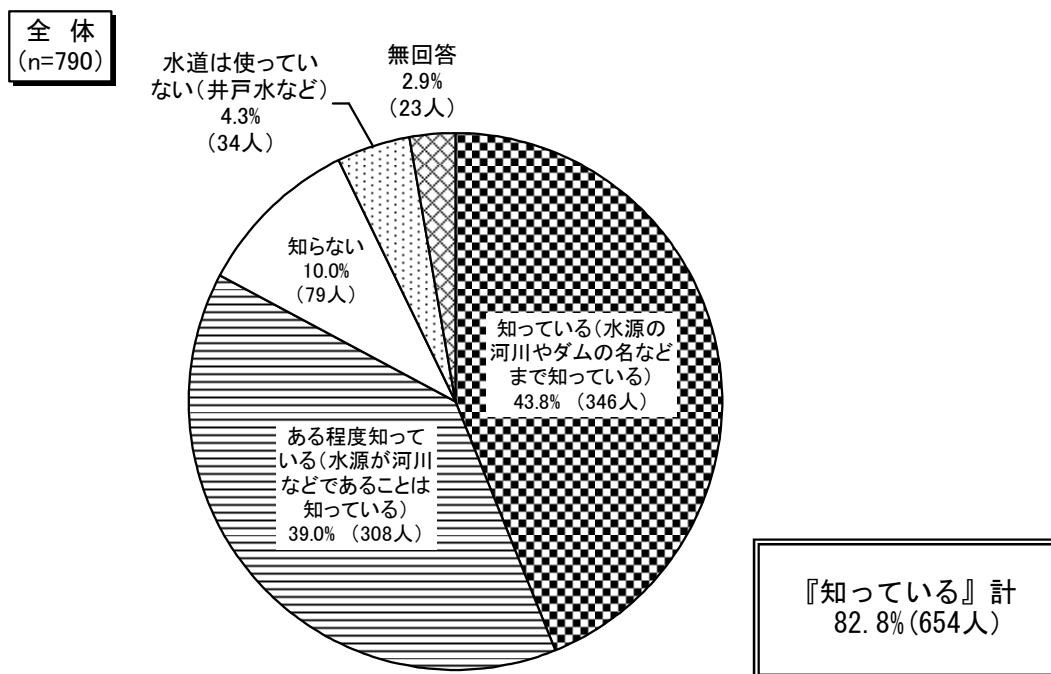


4 水について

(1) 水道の水源の認知状況

問17 あなたの使っている水道の水源は何かご存知ですか。
あてはまるものに1つ○をつけてください。

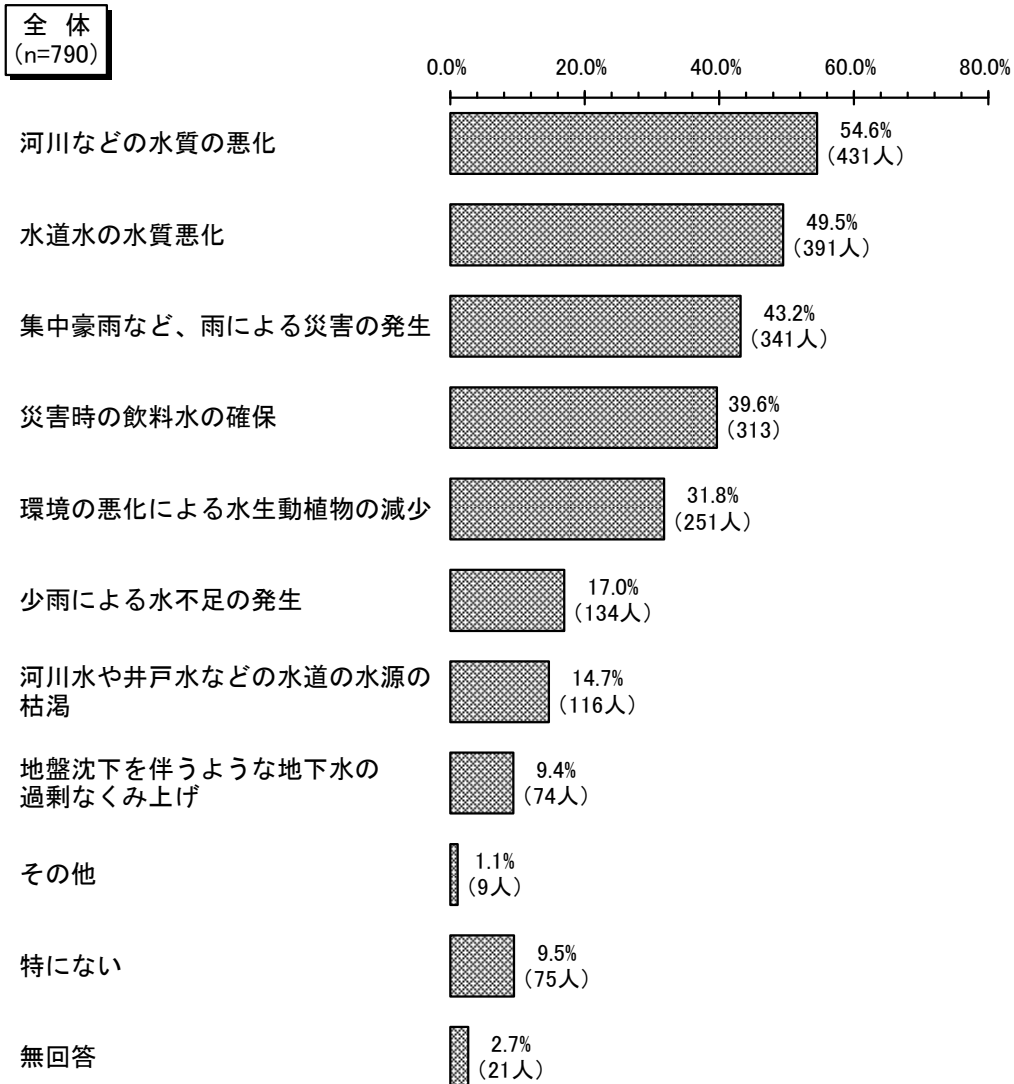


水道の水源を「知っている（水源の河川やダムの名などまで知っている）」人は43.8%で、5割弱になっている。これに「ある程度知っている（水源が河川などであることは知っている）」（39.0%）を合わせた『知っている』計の割合は82.8%で、8割を超えている。

一方、「知らない」は10.0%、「水道水は使っていない（井戸水など）」は4.3%となっている。

(2) 水についての心配や不安

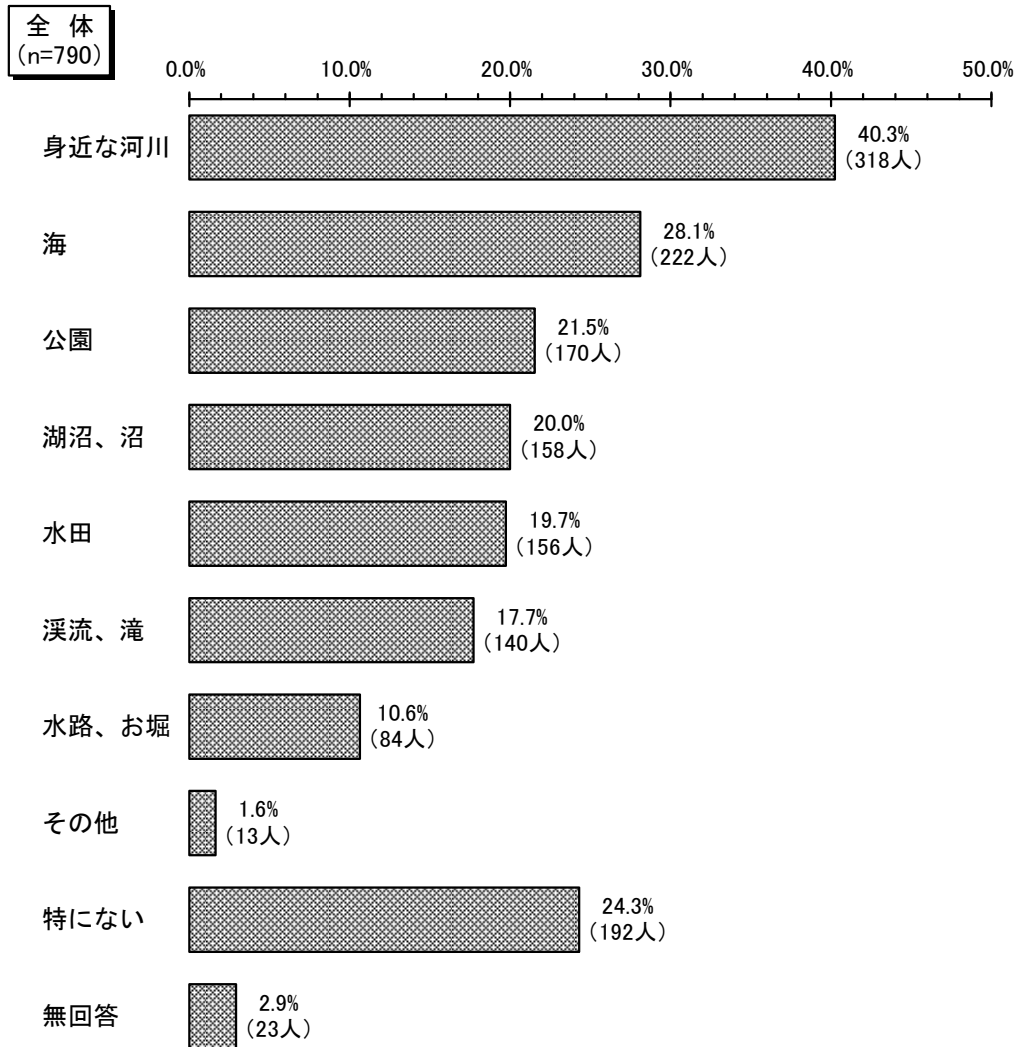
問18 あなたは、水についての心配や不安を感じたことはありますか。
あてまるものにいくつでも○をつけてください。



水について感じたことがある心配や不安は、「河川などの水質の悪化」(54.6%)が最も多く、5割を超えた。次いで「水道水の水質悪化」(49.5%)が5割弱で続き、以下、「集中豪雨など、雨による災害の発生」(43.2%)、「災害時の飲料水の確保」(39.6%)、「環境の悪化による水生動植物の減少」(31.8%)、「少雨による水不足の発生」(17.0%)、「河川水や井戸水などの水道の水源の枯渇」(14.7%)、「地盤沈下を伴うような地下水の過剰なくみ上げ」(9.4%)の順となっている。

(3) 水に親しむ場所

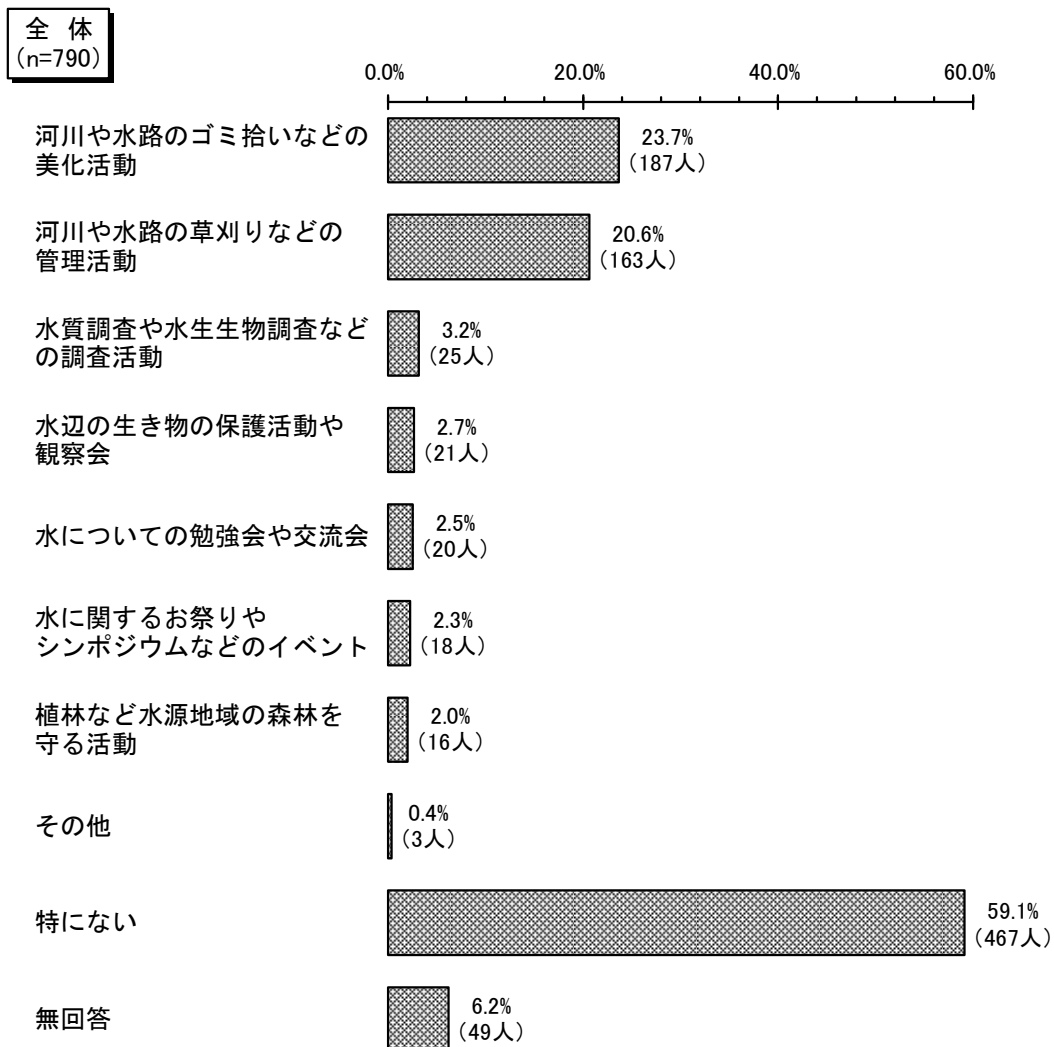
問19 あなたは、どのような場所で水に触れて水と親しんでいますか（水遊びや魚釣などを含む）。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。



水に触れ親しんでいる場所は「身近な河川」（40.3%）が最も多い。次いで「海」（28.1%）が続き、以下「公園」（21.5%）、「湖沼、沼」（20.0%）、「水田」（19.7%）、「溪流、滝」（17.7%）、「水路、お堀」（10.6%）となっている。また、「特にない」が24.3%となっている。

(4) 「水」に関わる活動への参加状況

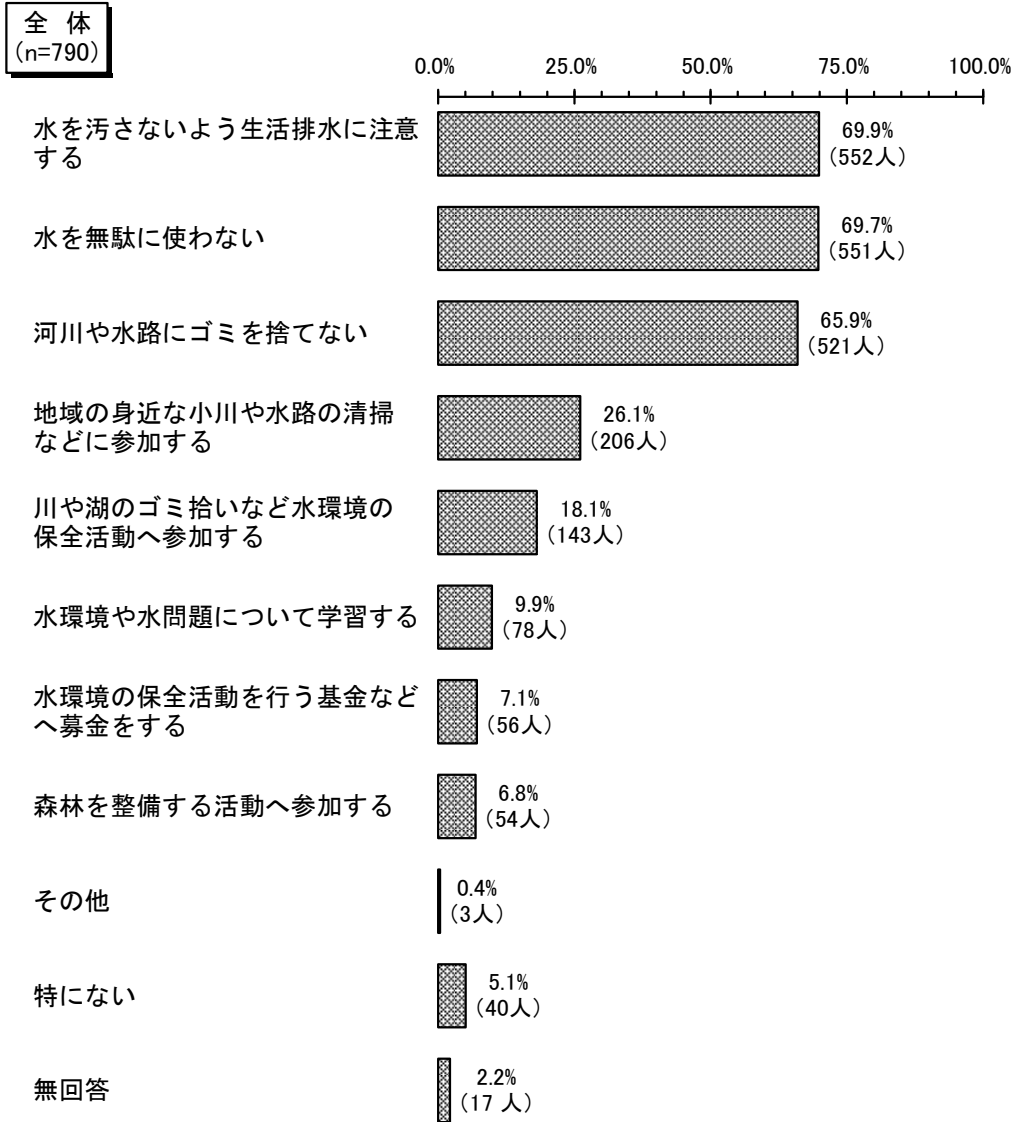
問20 あなたはこの2～3年の間に「水」に関わる地域活動やボランティア活動に参加したことがありますか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。



「水」に関わる活動への参加は「特にない」(59.1%)が最も多く、6割弱となっている。「河川や水路のゴミ拾いなどの美化活動」(23.7%)と「河川や水路の草刈りなどの管理活動」(20.6%)が2割台となっているが、その他の項目はいずれも割合がわずかである。

(5) 「水」を利用していくために取り組みたいこと

問21 あなたは、将来にわたって水を利用していくために、自分で取り組みたいと思っていることがありますか。
 あてはまるものいくつかでも○をつけてください。



「水」を利用していくために取り組みたいことは、「水を汚さないよう生活排水に注意する」(69.9%)が最も多く、次いで、あまり差がなく「水を無駄に使わない」(69.7%)が続いている。以下、「河川や水路にゴミを捨てない」(65.9%)、「地域の身近な小川や水路の清掃などに参加する」(26.1%)、「川や湖のゴミ拾いなど水環境の保全活動へ参加する」(18.1%)、「水環境や水問題について学習する」(9.9%)、「水環境の保全活動を行う基金などへ募金をする」(7.1%)、「森林を整備する活動へ参加する」(6.8%)となっている。